

手をつなごう2007

平成20年1月14日

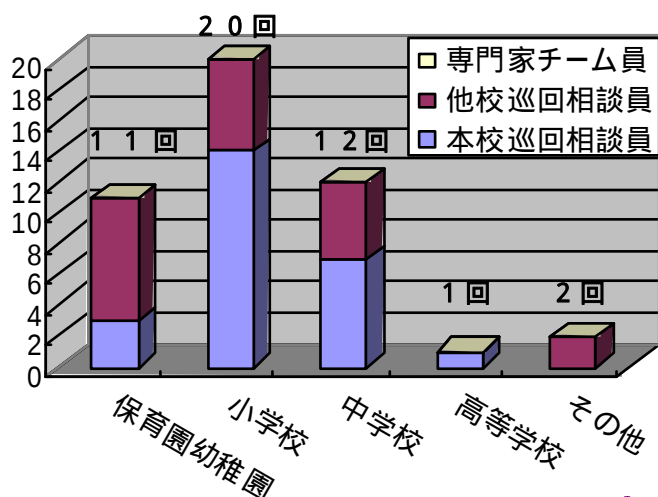
岡山県立東備養護学校
支援部だよりNO. 27

新しい年が始まりました 本年もよろしくお願いいたします

3学期が始まり、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。クリスマスやお正月など、子どもたちにとって楽しいことがたくさんある冬休み、それぞれが充実した生活を送れたようです。

さて、教員はというと仕事納め間際まで巡回相談や来校相談が詰まっていて、年末まで大忙しのコーディネーターでした。そんな2学期の相談実績をお知らせします。

9月~12月の巡回相談実績



合計で延べ46回、巡回相談を行いました。やはり小学校が20回と最も多くなっていますが、中学校が12回と増えてきています。(1学期は6回でした)その他の2回は学童クラブへの支援です。高等学校は1回でしたが、来校相談として受けているケースで今後巡回相談を予定している高等学校もあります。

来校相談は19回、電話相談は9回でした。来校相談19回のうち検査や検査報告は13回となっており、依然として増加傾向にあります。

特別支援ネットワーク合同連絡会開催

1月9日に3地域の特別支援ネットワーク合同の連絡会をしました。参加者は各ネットワークの運営委員長(地域生活支援センター所長)副運営委員長(各市・町教育委員会)事務局(東備養護)です。

2月開催予定の「特別支援ネットワーク3地域合同会議」の打合せやケース会等の情報交換、来年度に向けてのネットワークの課題などについて話合いました。

皆さんご多忙の中ご参加くださり、とても有意義な会となりました。

このような顔の見えるつながりが何よりも大切なんだなあ実感しました。

